Кресту Твоему поклоняемся, Владыко, и святое воскресение Твое славим

小田原･平塚･ 修善寺･ 柏久保正教会だより
2021年1月1日発行　第221号

КРЕСТЪ
クレスト

2021年1月号

司祭 ディミトリイ 田中 仁一
〒250-0011 神奈川県小田原市栄町四丁目 4-1
TEL/FAX：0465-22-2792 携帯　070-5079-3408
E-mail: holyspiritodawara@gmail.com
教団 HP: http://www.orthodoxjapan.jp/
小田原正教会 HP: http://odawara-orthodox.com/
郵便振替口座(小田原): 00270-6-15226

2021年

父は赦し、言は肉体となり、童貞女は人となりしを示し、博士は伏拝し、牧者は奇とし、万物は喜ぶ。

降誕祭　早課より

主の降誕のイコン： 1月7日は教会旧歴の降誕祭である。このイコンには主の降誕にまつわる多くのエピソードが描き込まれている：イイススが天から降誕したこと、その時大きな星が彼の上にとどまったこと、家畜が飼育されている洞穴で生まれたこと、全くの人間の赤子として産湯に浸かったこと、この出産に疑問を感じている白髪の夫イオシフと知恵ある翁に変じて彼に近づくサタナ（サタン）。イコンの中央には、死ぬために生まれてきた神イイススハリストスが、それを暗示するかのように、布でグルグル巻きにされたミイラの様な姿で描かれている。

●聖世祖の主日聖体礼儀（第5調）※元旦の感謝祈祷はおこないません。
1月3(日)　10:00～　(9:30 痛悔)

●主の降誕祭聖体礼儀（祭日調）
1月7日 (木)　10:00～

詠まれる聖書の箇所と詳しい予定はP5とP6をご覧ください。

●神現祭（主の洗礼祭）聖体礼儀（祭日調）・大聖水式
1月17日 (日)　10:00～　(9:30 痛悔)

●五旬祭後第33主日聖体礼儀(第8調) ・月例パニヒダ
1月24日 (日)　10:00～　(9:30 痛悔)

●五旬祭後第34主日聖体礼儀(第1調)
1月31日 (日)　10:00～　(9:30 痛悔)

1/17 聖水を持ち帰る方は容器をご持参ください。聖堂でも少しですが頒布します。

Welcome to the Orthodox Church by Frederica Matthews-Green

正教会にようこそ 12

学者たちの間では、プロトエヴァンゲリオン（ヤコブ原福音書）は西暦 150 年頃に書かれたものとされています。恐らくこれは、福音書と同様、口伝で伝わっていた物語をその頃に文書化したものと私は推測します。また、この文書は明らかにユダヤ人によるものでしょう。なぜなら、そこにはユダヤ人にしか分からない習慣がそこかしこに表れているからです（例　出エジプト記 28:36－28）。プロトエヴァンゲリオンは決して洗練された文学ではありませんが、古代の人々がどれだけイエスの生涯に関心を抱いていたかを示す直接的で魅力的な古事記です。

プロトエヴァンゲリオンは「福音書の前編」とも呼んでも良いかと思います。イエスの母はどんな人だったのか。その祖母は。そして彼らはどこに住んでいたのか、また彼らは信心深い人たちだったのか、貧しかったのか、と。この書物にはマリア誕生に至る逸話や彼女が一歳の時のお誕生会の様子が記されています。そして三歳の誕生日を迎えた後、両親がマリアを神殿に連れていき預けたこと、そのとき神殿の祭司が大歓迎したこと、彼女が祭壇の階段の三段目に座ったことなどが記されています。彼女は「上手に踊ることができ、イスラエルの人々にとても愛されていた」とも記されています。このような様子から、当時、キリスト教徒を含むほとんどの文化が女児を価値のないものとする中で、どれだけマリアが愛される童女だったかを赤裸々に描写していると私には思えます。

このようにプロトエヴァンゲリオンから生神女に対するキリスト教徒の自然で温かな感情を読み取ることができます。そしてこれは現代にもその先にも適用されるはずです。

もしあなたがマリアの捉え方に慎重だったとしても、これだけでは行き過ぎたマリア崇拝へと飛躍しないということには共感できないでしょうか。

マリアに対する「永貞童女(永遠の乙女)」という称号に違和感を覚えるプロテスタントのクリスチャンも多くおられます。それは若いマリアとヨセフ（日本の正教会ではヨセフをイオシフと呼ぶ）が神によってイイススを授かった後、必然的に夫婦としての交渉を持ったであろうと考えるからです。私が正教会のクリスチャンになる前は、マリアが永遠の乙女であるという説は、中世における性と肉体に対する病的な嫌悪感が起因しているのではないかと考えていました。ところがそれは間違いでした。マリアが「昔も、今も…」乙女であることの根拠は、当時まで遡って分かるのです。プロトエヴァンゲリオンにもそれが記されています。

何故、初期のキリスト教徒たちはマリアが生涯に亘って乙女だったと言ったのでしょうか。これにはユダヤの生活習慣は関係していません。それどころかユダヤ教にあっては、女性が一生乙女でいることは少しも讃められることではなく、むしろ結婚して子供を授かることこそが神からの祝福だと信じていました。最も単純な理由として考えられるのは、初期のキリスト教徒はこうした事

柄も含め、キリストの生涯にまつわる言い伝えは全て真実であると受け止めていた、ということでしょう。

マリアが生涯乙女であったという説に否定的な立場をとる人々は、マタイによる福音書の行「子が生れるまでは、彼女を知ることはなかった。そして、その子をイエスと名づけた（1:25）」と述べられている点を指摘します。そうであるなら、ヨセフはイエスが生まれた後に「彼女を知った」ということだろう、つまり性交渉を持ったであろうと推測します。（「知る」というのは旧約聖書からの婉曲的な表現です。）

ところが、文章ではそのように述べているのではありません。彼らについて、福音書ではキリストの生まれるまでのことしか記述していないだけなのです。キリストの言葉においても偏った解釈がなされます。例えば「見よ、わたしは世の終りまで、いつもあなたがたと共にいるのである（マタイ 28:20）」彼は世の終わりのことを警告しているのではありません。

彼女が乙女でないことの論拠に「この人は大工の子ではないか。母はマリアといい、兄弟たちは、ヤコブ、ヨセフ、シモン、ユダではないか。（マタイ13:55）」の箇所を持ち出す人々もいます。ここに記されている「兄弟たち」とはマリアとヨセフとの間に生まれた異母兄弟である。と。（もちろんイエスの完全な兄弟であるという人はいません。）これに対して永遠の乙女説を擁護する西のキリスト教徒たちは、いや彼らは従兄弟である、ヨセフの兄弟の子たちである、と反論します。

東方のキリスト教会は古事記に記されていることを伝統として保ち、これらとは異なる考え方を持っています。この「兄弟」とはイエスの兄弟でもなければ異母兄弟でも従兄弟でもなく、戸籍上の兄弟であると伝えています。実はこれもプロトエヴァンゲリオンに記録されています。ヨセフは高齢の男性でした。妻に先立たれた鰥夫でした。その彼がくじに当たってマリアの保護者に決まったのです。ヨセフには亡き妻との間に子供がいました。おそらくマリアとさほど年齢の変わらない子供です。彼はくじに当たったときどのように思ったのでしょうか。「やれやれ、息子たちを抱えた一人親だというのに、そこに若い女の子だなんて！わしはイスラエル民の末代まで笑い者にされる！」と。それでも神殿の祭司は、くじに当たったヨセフに、マリアを任せたのでした。

マリアはヨセフのはじめの奥さんとの結婚で儲けた子供たちの、いわば「養母」としてその家に入りました。イエスは、一般的にはヨセフの家の末っ子、2度目の結婚の子とだけされます。そうした子供たちとイエスは、ナザレの道端を駆け回って遊んで育ったことでしょう。初期のキリスト教徒は子供たちが戸籍上の兄弟であることを当たり前のように理解していました。しかしマリアが生涯乙女であったことを認めない人々は、彼らが異母兄弟だと理解しています。聖典はこのように解釈しなさいとは指示していません。私たちが信頼できる解釈を選ぶのです。

最近の出来事・消息

小田原・平塚　**小田原**　11月29日以降、新型コロナウィルス対策が強化される中、祈祷が行われています。これまで、奉仕当番表に従って行われていた誦経などの各奉仕も、その時参祷された方々にその場でお願いする形に変更しました。「二人または三人が私の名によって集まるところには、私もその中にいる。」と言った主ハリストスの言葉に倣い、教会という共同体が困難の中でも突き進んでいく姿を垣間見ます。ミラ・リキヤの奇跡者聖ニコライ祭は少人数ながら、彼を讃え、彼に願いを託す良い祈祷を行いました。今年は恒例の小田原・平塚降誕祭・祝賀会は行いませんでした。

修善寺・柏久保　**降誕祭聖体礼儀**　12月13日(日)10時より聖体礼儀が行われました。毎年伊豆の二教会合同で40名近くが集まって行われる降誕祭聖体礼儀と祝賀会ですが、今年は、10名で行いました。冬でドアを開けての祈祷でしたがその日は幸い日の光に恵まれ、暖かな中で祈祷を行いました。今回の降誕祭に、司祭は「主が降誕された時代も今と変わらず、あるいは今以上に暗澹たる時代でした。その世界に『義なる光』、人々の希望となってハリストスは生まれました。人に苦難がある限り、ハリストスは毎年生まれるのです。」と伝えた。来年こそ皆集い、祝賀会が出来ることを願いつつ解散しました。なお、柏久保ではその前日12日(土)17時から晩課が行われました。柏久保の聖堂は主の降誕の名前を頂いているので、晩課の最後に主の降誕のイコンを前に降誕祭のトロパリを歌いました。

献金報告

12/17 現在　　日付は会計処理日です。ありがとうございました。

日付	氏　　名	摘　　要
10/25	新坂　真理姉	パニヒダ献金
11/15	阿久津　曜子姉	感謝献金
11/22	田中　祐子姉	降誕祭献金
	眞野　玲子姉	降誕祭献金
11/29	芝田　三郎兄	降誕祭献金
	日比野　正男兄	降誕祭献金
12/6	平塚ハリストス正教会	降誕祭献金
	重田　明　執事長	降誕祭献金
	窪田　幸夫兄	降誕祭献金
	中瀬　陽三兄	降誕祭献金
	日比野　俊二兄	降誕祭献金
	阿久津　八重子姉	降誕祭献金
	土居　美知子姉	降誕祭献金
	松田　亨兄	降誕祭献金
12/8	神谷　幸夫　副輔祭	降誕祭献金
12/10	上野　攻兄	復活祭/降誕祭献金
	上野　未来兄	復活祭/降誕祭献金
	上野　敬子姉	復活祭/降誕祭献金

日付	氏　　名	摘　　要
12/10	上野　ひろ子姉	復活祭/降誕祭献金
	山口　文雄兄	復活祭/降誕祭献金
	飯田　真由美姉	復活祭/降誕祭献金
12/14	村越　ナジェスタ姉	降誕祭献金
	日比野　タカ子　様	降誕祭献金
	佐藤　芳邦　様	降誕祭献金
	中谷　航兄	降誕祭献金
	大窪　裕子姉	降誕祭献金
	廣石　マサ子姉	降誕祭献金
	松川　ゑみ姉	降誕祭献金
12/15	村松　伸子姉	降誕祭献金
	假野　君江姉	降誕祭献金
	安達　紀彦兄	降誕祭献金
	紺野　雅章兄	降誕祭献金

婦人会献金：

日付	氏　　名	摘　　要
12/16	平塚ハリストス正教会	降誕祭献金

※多くの方から降誕祭・感謝献金を賜っております。12月17日以降郵送または ご持参くださった分のご報告は来月号に掲載いたしますのでご了承下さい。

※今月号は紙面の都合により連載コラム「日露戦争と小田原ハリストス正教会」はお休みします。

小田原 2020 年-2021 年　年末年始聖体礼儀

日時：2020 年 12 月 31 日(木)　23:30―2020 年 1 月 1 日(金)　1:30

2020 年を祈りで締め、2021 年で一番初めのご聖体を頂く貴重な聖体礼儀です。

Let us start 2021by blessing of Holy Communion.　Liturgy will start at 11：30pm on Dec. 31, 2020 and finish around at 1:30am on Jan. 1, 2021.

(Any public transportations are not available for COVID-19.)

小田原・平塚 降誕祭　ご祈祷のご案内

●降誕祭前日　晩堂大課・リティヤ・早課・一時課
日時：2021 年 1 月 6 日（水）17 時～19 時

●降誕祭　三時課・聖体礼儀
日時：2021 年 1 月 7 日（木）10 時～11 時 45 分
ご祈祷後、その場で解散します。

小田原・平塚 神現祭・大聖水式ご祈祷のご案内

Theophany and blessing water

日時：　2021 年 1 月 17 日（日）
10 時からの聖体礼儀につづいて

大聖水式は 1 月 17 日（日）主日聖体礼儀後に行います。聖水容器をご持参ください。聖水は神様の恵みによって聖とされた水です。ご聖体を頂きたくても叶わないときや、新しい物を入手し、それに聖なる力の守りを求めるときなどにお使いください。容器は聖堂にて 100 円で頒布していますが、数に限りがあるので、ご自宅からの持参をお勧めします。

感染症予防対策について

新型コロナウィルス感染が全国的に再拡大している現状とこの冬にかけてインフルエンザの同時流行という懸念に鑑(かんが)み、当面のあいだ参祷の自粛をお願い致します。教会は参祷者の有無に関わらず、冬でも窓を開けた状態で、これまでと同様に各祈祷を行います。今年春に配布したガイドラインをお読み下さい。よろしくお願いいたします。

【2021年1月】小田原・平塚ハリストス正教会月間活動予定表

日	曜日	祈祷・行事・集会	主日調/聖書の読み
1	金	新年聖体礼儀(12/31 23:30—1/1 1:30)　元旦	1/3　第5調 使徒経：エウ11：9ー10, 17ー23, 32ー40 福音経：マト1：1-25 ●婦人会昼食当番 昼食はありません
2	土	主日前晩祷(晩課のみパレミヤあり 17:00)	
3	日	五旬祭後第30(聖世祖の)主日聖体礼儀(10:00)	
4	月		
5	火	[東京]	1/7　主の降誕祭 使徒経：ガラ4：4ー7 福音経：ルカ2：1-12 ※聖体礼儀は聖金口イオアン
6	水	主の降誕祭前晩祷(17:00)	
7	木	降誕祭聖体礼儀(10:00)　降誕祭(十二大祭)	
8	金	[東京]	
9	土	[柏久保]	
10	日	[修善寺]	
11	月	[修善寺]	1/17　神現祭(主の洗礼祭) 使徒経：ティト2：11ー14, 3：4ー7 福音経：マト３：13ー17 ●婦人会昼食当番 昼食はありません ※前晩祷は18時から ※聖水はいつでも来会した時にいただくことができます。
12	火		
13	水	[東京]	
14	木	[東京]　聖大ワシリイ祭/主の割礼祭	
15	金	サロフの聖セラフィム祭	
16	土	[午前ー午後:修善寺] 神現祭前晩祷(18:00)	
17	日	神現祭(主の洗礼祭)聖体礼儀・大聖水式(10:00)	
18	月		1/24　第8調 使徒経：エフェ4：7ー13 福音経：マト4：12ー17 ●婦人会昼食当番 昼食はありません
19	火	神現祭(十二大祭)	
20	水	[東京]	
21	木	[東京]	
22	金	[東京]	
23	土	[小田原:私祈祷]	
24	日	五旬祭後第33主日聖体礼儀・月例パニヒダ(10:00)	
25	月		1/31第1調 使徒経：コロ3：12ー16 福音経：ルカ18：18ー27 ●婦人会昼食当番 昼食はありません
26	火	[東京]	
27	水	[東京]	
28	木	[東京]	
29	金		
30	土	主日前晩祷(晩課 17:00)	
31	日	五旬祭後第34主日聖体礼儀(10:00)	

＊[　　]内は司祭または教区の活動　＊

＊聖体礼儀に参祷し領聖するときは、前日から十分に節制しましょう＊

＊ここには主日の聖書の読みが記載されています。お手持ちの聖書を読むときに活用して下さい。＊

１月の永眠者一覧(敬省略)

永眠日	聖名	氏名	永眠年	縁故者
２８日	司祭ニコライ	高橋　憲政	１９７６年	松川　ゑみ
１日	イオアン	山本　利平	２００９年	山本　順平
２日	モイセイ	神谷　　忠	１９９０年	神谷　忠且
２日	マリヤ	中島　スズ	１９２５年	中島 八千代
３日	パウエル	佐藤　　俊	１９７５年	佐藤　松雄
６日	ルキヤ	樋口チエ子	１９２６年	樋口家
１１日	フェオドル	廣石　信一	２０００年	廣石　和子
１２日	フェオドラ	加藤　マツ	１９６１年	加藤　　宏
１４日	フェオドラ	山口　満つ	１８８１年	山口　晃
１５日	サムイル	阿久津省三	１９３０年	阿久津 八重子
１５日	タイシャ	神谷　多津恵	２０１８年	神谷　忠明
１６日	ハイナ	石井 テル子	１９２６年	石井家
１６日	イサイヤ	神谷　忠一	２００６年	神谷　淳一
１８日	マリヤ	山口　ちづ	１９３３年	山口　　晃
１８日	ペトル	青柳　常吉	１９４０年	横田　祥子
１９日	マリヤ	中島　　春	１９７０年	岡野　康子
１９日	イオアキム	大田　安彦	１９８３年	土居　美知子
２３日	ペトル	神谷 清次郎	１９４５年	神谷　淳一
２４日	リュボフ	小原　トク		
２４日	フィリップ	山口　敏郎	２０００年	山口　敏之
２５日	アガフィア	山口　恒子	２０１２年	山口　敏之
２５日	ダニイル	神谷　　寛	１９９７年	神谷 江津子
２８日	サモン	渡辺　四郎	１８９３年	渡辺　　宏
２９日	イオアン	星山　経正	１９４５年	星山　正美
３０日	イオアン	廣石　　望	１９０８年	廣石　利恵
３１日	イオアン	樋口　邦夫	２０１８年	原島　貴与
８日		窪田　達也	１９２６年	窪田　幸夫
８日		江川　キヨ	１９９３年	山本　保
１４日		石川　トメ	１９６６年	石田　浩一
１５日		大味 テル子	１９９７年	小杉　悦子

今月は第4週日曜日に永眠者の記憶を祈る「パニヒダ」を行います。聖堂は皆さんのお祈りの場、そして皆さんの霊（たましい）が永遠に養われる場です。ローソクを灯して少しの間、ご家族のために祈りに来られるだけでも大変結構です。どうぞ遠慮なさらずお越しください。（月例パニヒダの日は必ず会報をご確認ください。）

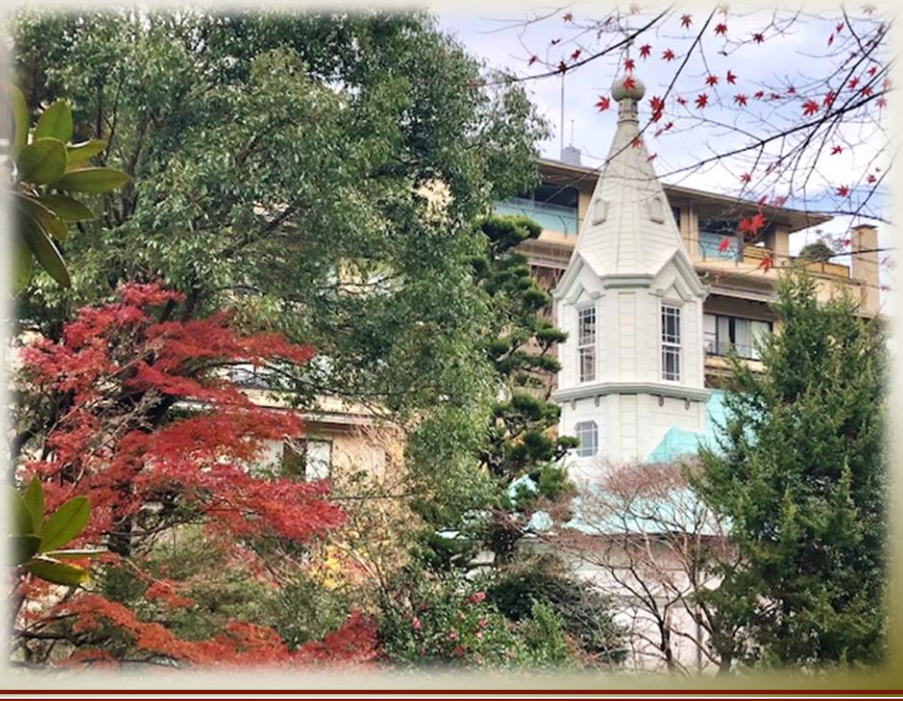
家庭祭壇　～おうちでより良い祈りを～

香炉・乳香

乳香とは教会で使用するお香のことです。最近はフランキンセンスという名で化粧品やアロマセラピーで親しまれるようになりました。線香や円錐状のお香は異なり、正教会で使用する乳香は、ある樹木から採れる樹脂に様々な自然の香りを混ぜて練って粒状にしたものです。正教国では多いと100種近くの乳香が街の店で売られています。教会で使用する場合、香りは司祭の好みであったり、その時行われる祭のイメージに合わせて選んだりします。（もっとも乳香を輸入に頼る日本では、乳香の選択は限られています。）各家庭でも家族のお気に入りの乳香を常備しています。

この乳香を焚く器が香炉です。司祭が手に持つ振り香炉とは異なり、家庭用は卓上に置いて使用できるようになっています。炭は、仏具屋やお香屋で入手できます。炭が燃えるまで、蓋のある香炉であれば蓋を開けて酸素を取り込ませ、その炭の上に乳香を一粒二粒置きます。「**願わくば我が祈りは、香炉の香り如く爾の顔の前にのぼり、我が手を挙ぐるは暮れの祭のごとく納れられん。**」（私の祈を、み前にささげる薫香のようにみなし、私のあげる手を、夕べの供え物のようにみなしてください。）と第140聖詠（詩篇141 扁）にあるように、祈りは香に喩えられ、香もまた神に喜ばれる献げ物です。司祭は「こんな香りはないか？」「こんな香炉はないか？」などのご相談も受け付けています。

修善寺教会の12月のようす



小田原・柏久保・修善寺・平塚の信徒様、２０２０年を終皆様のお支えにより終えられたことを神に感謝致します。新年もどうぞよろしくお願い致します。

司祭ディミトリイ 田中 仁一
各教会執事長